

長崎県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（平成27年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	諫早市	15,136,367	EPN 14,586,000	チウラムまたはチラム 308,200	カドミウム及びその化合物 63,720
2	雲仙市	11,843,167	EPN 11,286,000	チウラムまたはチラム 236,900	マンガン及びその化合物 90,220
3	長崎市	1,085,336	マンガン及びその化合物 513,266	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。) 486,000	亜鉛の水溶性化合物 66,023
4	佐世保市	627,743	EPN 396,000	マンガン及びその化合物 195,546	亜鉛の水溶性化合物 14,540